

■お願い

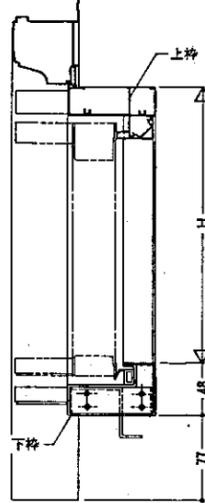
- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 取付けねじは、必ず指定のものを使用し、完全に取付けてください。
- 化粧額縁は、下枠下端より77mm出ますので現場の納まりに合わせて切断してください。
- 下枠には、ヒンジ垂れ下がり防止のためカイ物を必ず入れてください。

■開口部の作り方

- 開口寸法は、右表(製品基本寸法)をもとに決めてください。
- 下げ振りで前後・左右の狂いや柱同士のネジレなどを正しく調整し、水準器でマグサの水平を出してください。

■コンクリート納まりの場合

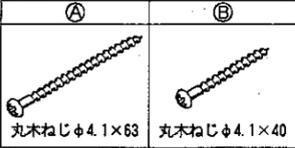
- アンカーは、DBH2110(別売り)を使用します。



■製品基本寸法(単位:mm)

	ポルト20	ポルト23
H	ランマなし	2020
	ランマ付き	2330
W	3.0尺	903
	4.5尺	1240
	4.5尺(入隅)	1138
	6.0尺	1692
	6.0尺(入隅)	1590

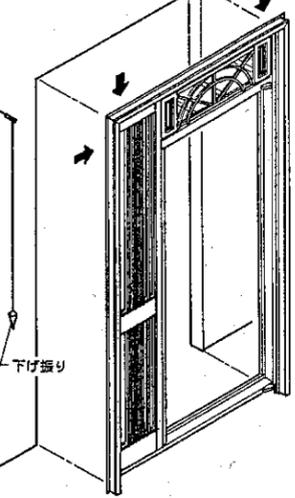
■取付けねじ一覧表



■躯体の取付けと透き間(チリ)の調整

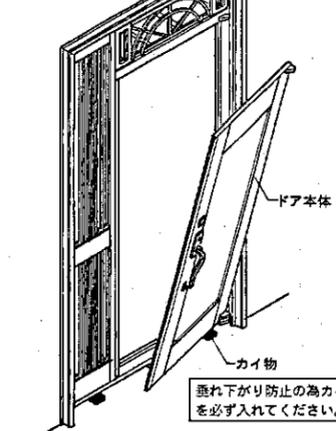
- ①枠を開口部に仮止めます。
→印個所に仮止め用の釘穴(長穴)があります。(図-1)

(図-1)



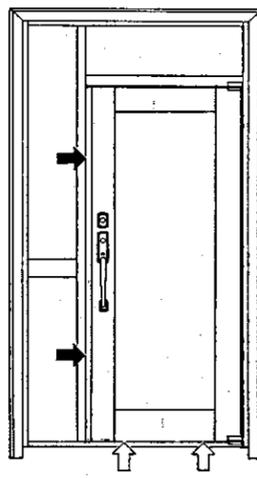
- ②扉を枠につり込みます。その際、(図-2)のようにカイ物を入れてください。
※ピボットヒンジ(本体に同梱)の取付け詳細は、ピボットヒンジの説明書をご覧ください。

(図-2)



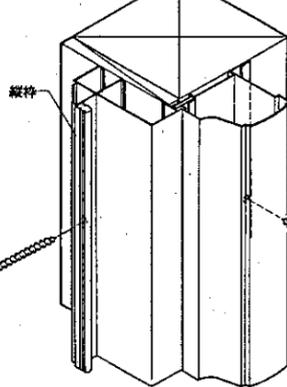
- ③上下(↑)及び、左右(→)の透き間を均等にし、戸当りパッキンが扉と密着するように枠のネジレ・コロボを調整します。(図-3)

(図-3)



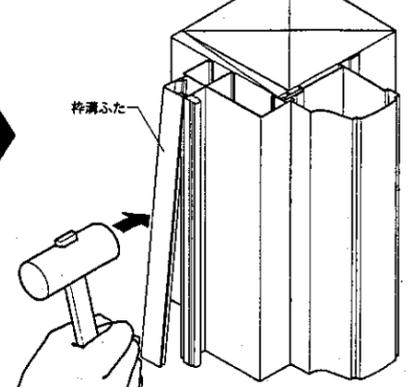
- ④取付け位置を調整します。ドアの開閉及び、施錠がスムーズにできるか確認し、本固定します。(図-4)
⑤ドアクローザを取り付けた後、枠溝ふたをはめ込みます。ドアクローザ部は、ブラケット用切欠きがありますので注意してください。枠溝ふたの上端をはめ込み、木片等でたたいて入れてください。(図-5)

(図-4)



- ※枠溝ふたは、取り外しができるように両端に切欠きがあります。マイナスドライバーを使い、こじりながら取り外します。また室内側額縁は、枠溝ふたの上にかからないように取付けてください。
※ドアクローザ(本体に同梱)の取付けは、ドアクローザの説明書をご覧ください。

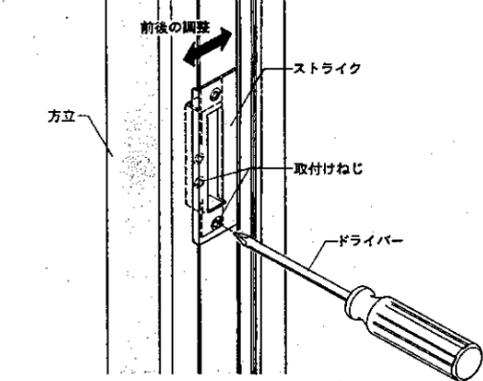
(図-5)



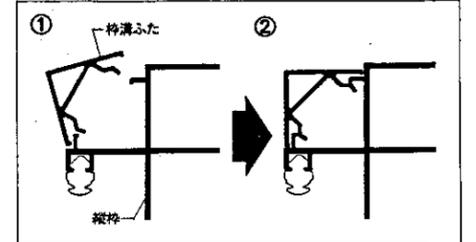
■ストライクの調整

- ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。(図-6)

(図-6)



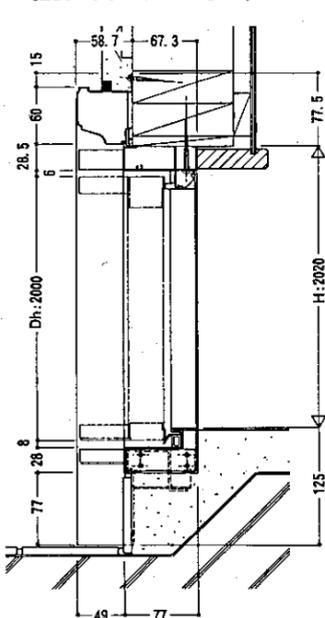
■枠溝ふた取付け詳細



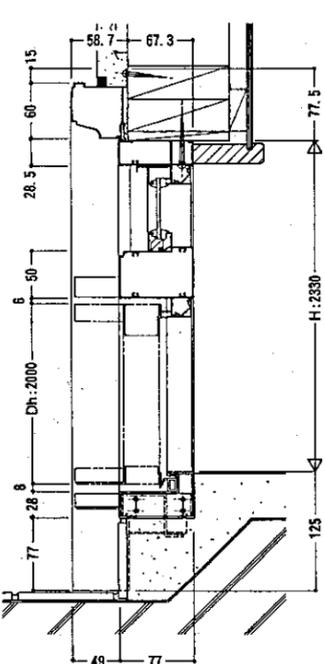
■参考納まり図

●縦断面図

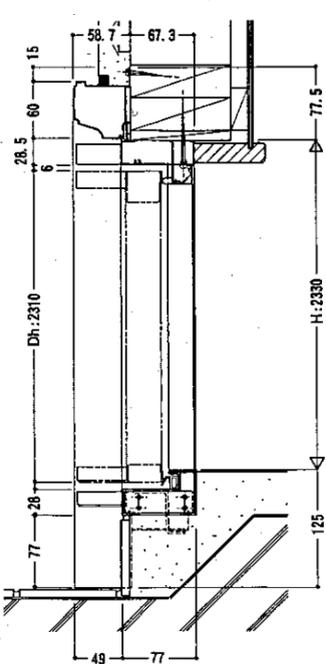
[20タイプ:ランマなし]



[20タイプ:ランマ付き]

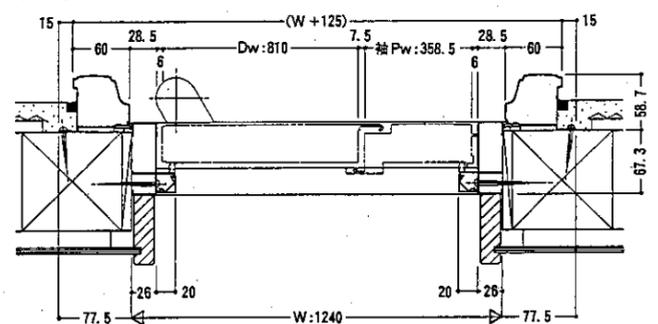


[23タイプ]



●横断面図

[45片袖タイプ]



[袖付きタイプ]

